

令和2年度5月補正予算（追加提案）の概要
～新型コロナウイルス感染症対策補正予算（第3弾）～

京 都 市

今回の補正は、検査体制の更なる拡充など感染拡大防止対策を講じるほか、約1万件の申請をいただいた京都市中小企業等緊急支援補助金の充実に加え、伝統産業従事者の仕事の創出、商店街の支援、大学生等の学びの環境整備などに取り組む。

1 補正予算の規模

（単位：百万円）

会 計 名	補正前の規模	補 正 額	補正後の規模
一般会計	1,016,957	2,812	1,019,769
今回補正しない特別会計	900,563	-	900,563
合 計	1,917,520	2,812	1,920,332

2 補正予算の概要

(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

一般会計 761,000千円

抗原検査の活用等による検査体制の拡充、避難所における感染拡大防止対策、学童クラブ利用自粛者への利用料金の支援など

(2) 市民生活・京都経済の下支え

一般会計 2,051,000千円

京都市中小企業等緊急支援補助金の充実に加え、伝統産業づくり手支援事業、和装産地支援事業、商店街緊急支援補助金、京都市文化芸術活動緊急奨励金の充実に加え、学生の学びの環境創出事業など

3 補正予算の内容

(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

＜一般会計 761,000千円＞

(保健福祉局)

抗原検査の活用等による検査体制の拡充 41,000千円

新型コロナウイルス感染症の診断に当たり、新たに抗原検査が導入されたことを踏まえ、迅速診断が必要な医療現場等での活用を図るとともに、市衛生環境研究所の検査機器を追加購入するなど、検査体制を拡充する。

(行財政局)

避難所における感染拡大防止対策 **市独自** 55,000千円

出水期を前に、災害時の避難所運営における感染症対策に万全を期すため、消毒液や非接触型体温計などの調達、備蓄等を行う。

(子ども若者はぐくみ局)

学童クラブ利用自粛者への利用料金の支援 465,000千円

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、本市からの要請に基づき、学童クラブの利用を自粛した利用者に対し、各施設が利用料金の減免等を行うために必要な経費について補正を行う。

(教育委員会)

学校臨時休業に伴う給食用物資調達に係る違約金の公費負担 **市独自** 200,000千円

小中学校及び総合支援学校の臨時休業に伴い、学校給食を停止したことにより発生する給食用物資調達に係る違約金について、公費で負担する。

(2) 市民生活・京都経済の下支え

<一般会計 2,051,000千円 >

本市経済対策の考え方

<4月補正予算>

新型コロナウイルス感染症の拡大により、深刻な影響が広がる中、中小企業等を幅広く対象とした事業継続支援を実施

- ・本市独自の「京都市中小企業等緊急支援補助金」を創設（京都府の休業要請に伴う支援金の対象業種も含めた幅広い事業者を対象とし、衛生対策や販売促進策などの具体的な取組を支援）
- ・中小企業等に対する実質無利子の融資制度を府市協調により新たに創設

<5月補正予算>

京都市中小企業等緊急支援補助金を充実し、幅広い事業者をしっかりと支援するとともに、特に支援を必要としている伝統産業従事者などに対して、追加の支援策を実施

- ・申請状況を踏まえ、京都市中小企業等緊急支援補助金の予算を充実し、幅広い事業者を支援【追加提案】
- ・感染拡大の早い段階からとりわけ厳しい状況が続く飲食・宿泊業について、デリバリー等の非対面型の販路の拡大や「都道府県をまたぐ移動」の抑制期における市民による市内での飲食・宿泊の促進など、感染拡大防止と市民生活・経済活動を両立させる取組を支援【当初提案】
- ・販売機会の激減等、非常に厳しい状況に置かれている伝統産業の従事者、商店街等を支援し、京都のものづくりや伝統文化、地域コミュニティをしっかりと守るための取組を行う【追加提案】

(産業観光局)

京都市中小企業等緊急支援補助金の充実等 **市独自** 1,500,000千円

【令和元年度2月補正 45百万円→4月補正後 1,045百万円

→ 5月補正後 2,545百万円】

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度4月補正予算において創設した京都市中小企業等緊急支援補助金について、深刻な影響が生じている市内中小企業者等からの申請状況を踏まえ、予算の充実を図る。

併せて、令和元年度2月補正予算で創設し、一律減額交付することとなった京都市観光事業者等緊急支援補助金について、本来の交付額まで補助できるよう、追加交付に要する予算（26百万円）を計上する。

伝統産業つくり手支援事業 **市独自** 140,000千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、催事・行事等といった販売機会が激減し、かつてないほどの深刻な影響を受けている京都の伝統産業を守るため、ふるさと納税の返礼品や展示会への出品等に活用する新商品・新素材の開発を支援するとともに、オンラインショップ「みやび」等を活用した販路拡大につなげる。

和装産地支援事業 **市独自** 50,000千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの催事・行事が中止されたことで、和装関連の売上が大きく減少し、京都の文化を支える和装産地が存続の危機にさらされていることから、学校教材やMICE等に活用するきものや帯などの新規製造を産地組合に発注することで、各工程の職人の仕事を創出する。

商店街緊急支援補助金 **市独自** 60,000千円

地域コミュニティの核としての役割を担う商店街が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による来街者の激減により、売上の減少など大きな影響を受けていることから、会員店舗による共同商品開発、地域内の配送サービスや高齢者の商店街への送迎サービスなど、商店街の維持と地域の絆の強化のための取組を支援する。

スタートアップによる新型コロナ課題解決事業 **市独自** 40,000千円

新型コロナウイルス感染症の拡大により、医療、福祉、教育等のあらゆる分野において、様々な課題が顕在化している中、スタートアップ等の新しい技術や発想、ネットワークを活用することにより、これらの社会課題を克服し、市民生活の向上を図る。

京都市新型コロナウイルス感染症に係る

中小企業等支援策活用サポートセンター（仮称）の設置 **市独自** 50,000千円

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市内中小企業、小規模事業者等の経営面での影響が長期化している。

本市や国、府等が様々な支援策を構築しているなか、今回の新たな伝統産業、商店街関係等の補助制度の創設等に併せて、様々な事業者がそれぞれの状況に応じた適切な支援策を選択し、申請手続きなどを円滑に行うことができるよう、専門家等が相談に応じる事前予約制の総合相談窓口を開設する。

(文化市民局)

京都市文化芸術活動緊急奨励金の充実 **市独自** 200,000千円

【4月補正50百万円→5月補正(当初提案)後100百万円

→5月補正(追加提案)後300百万円】

新型コロナウイルスの感染症の拡大の影響を受け、展覧会・公演等の中止・延期が相次ぎ、制作・発表の機会が急速に失われている中であっても文化芸術の担い手の活動を支援するため、令和2年度4月補正予算において創設した京都市文化芸術活動緊急奨励金について、申請状況を踏まえ、同制度への寄附金等を活用して、充実する。

(総合企画局)

学生の学びの環境創出事業 **市独自** 11,000千円

学習環境の確保が困難な大学生等に向けて、京都市大学のまち交流センター内に、(公財)大学コンソーシアム京都と協働(Wi-Fi環境整備等を実施)し、学生スタッフが運営する、オンライン授業や自習等に利用できる学習スペースを開設する。
(総事業費21,000千円、うち大学コンソーシアム京都が10,000千円を負担)

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策の予算の状況

(単位：百万円)

項目	令和元年度		令和2年度					経費 合計
	既定 予算	2月 補正	当初 予算	既定 予算	4月 補正	5月 補正①	5月 補正②	
(1)感染拡大防止対策	560	20	0	12	2,942	3,784	761	8,079
マスク・消毒液等衛生用品確保【一部市独自】，社会福祉施設の多床室の個室化等	309				1,311	75		1,695
避難所における感染拡大防止対策【市独自】							55	55
相談体制の強化，PCR検査費【一部市独自】，感染症医療費，医療機関の受入支援【市独自】等		20			1,040	393	41	1,494
PCR装置等の購入	10							10
障害者就労支援事業所におけるテレワーク等導入支援事業等	5					16		21
窓口の混雑解消に係る郵送対応等（特会分含む）【市独自】						53		53
傷病手当金の支給（国民健康保険事業特別会計）					17			17
保育園，学童クラブの利用自粛に伴う保育料の還付，利用料の減免					132		465	597
本市所管施設の利用キャンセルに伴う利用料の還付【市独自】	84					329		413
市民サービスの維持・執行力強化に向けた本市職員の在宅勤務環境整備					200	41		241
テレビ放送等を活用した学習支援，オンライン学習環境の整備【市独自】				12		78		90
総合支援学校スクールバス感染症対策						50		50
学童クラブ・放課後等デイサービス等の時間延長，利用増加	150				242			392
給食食材費の保護者への返還（総合支援学校）	2							2
修学旅行の日程等変更及び中止に伴う手数料への対応【市独自】						54		54
GIGAスクール構想の早期実現						2,696		2,696
学校臨時休業に伴う給食用物資調達に係る違約金の公費負担【市独自】							200	200
(2)市民生活や京都経済の下支え	20	1,100	3,025	10	225,911	443	2,051	232,560
学生等の学業継続のための支援【市独自】				10			11	21
特別定額給付金の支給					143,000			143,000
ホームレス自立支援事業の充実						74		74
障害者就労支援施設利用者への工賃支援【市独自】						69		69
子育て世帯への臨時特別給付金の支給					1,560			1,560
住居確保給付金の対象拡充等					271			271
京都市中小企業等緊急支援補助金等の緊急補助制度【市独自】		45			1,000		1,500	2,545
「新型コロナウイルス対応緊急資金」融資制度【府市協調】		1,055	3,000		80,030			84,085
京都市新型コロナウイルス感染症に係る中小企業等支援策活用サポートセンター（仮称）の設置【市独自】							50	50
伝統産業従事者などに対する追加の支援策【市独自】	20		25				250	295
飲食店デリバリーサービスの利用促進【市独自】						50		50
市民による京都の魅力再発見【市独自】						200		200
スタートアップによる新型コロナ課題解決事業【市独自】							40	40
京都市文化芸術活動緊急奨励金【市独自】					50	50	200	300
(3)減額補正					△25	△20	0	△45
減額補正					△25	△20		△45
合計	580	1,120	3,025	22	228,828	4,207	2,812	240,594
合計（減額補正を除く）	580	1,120	3,025	22	228,853	4,227	2,812	240,639

4 補正予算の財源内訳

(1) 一般会計

(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- ・抗原検査の活用等による検査体制の拡充 41 (うち臨時交付金 21〔補〕)
- ・避難所における感染拡大防止対策【市独自】 55 (うち臨時交付金 55〔単〕)
- ・学童クラブ利用自粛者への利用料金の支援 310 (うち臨時交付金 155〔補〕)
- ・学校臨時休業に伴う給食用物資調達に係る違約金の公費負担【市独自】 190 (うち臨時交付金 153〔単150, 補3〕)

(2) 市民生活・京都経済の下支え

- ・京都市中小企業等緊急支援補助金の充実等【市独自】 1,500 (うち臨時交付金 1,500〔単〕)
- ・伝統産業づくり手支援事業【市独自】 140 (うち臨時交付金 140〔単〕)
- ・和装産地支援事業【市独自】 50 (うち臨時交付金 50〔単〕)
- ・商店街緊急支援補助金【市独自】 60 (うち臨時交付金 60〔単〕)
- ・スタートアップによる新型コロナ課題解決事業【市独自】 40 (うち臨時交付金 40〔単〕)
- ・京都市新型コロナウイルス感染症に係る中小企業等支援策活用サポートセンター(仮称)の設置【市独自】 50 (うち臨時交付金 50〔単〕)
- ・京都市文化芸術活動緊急奨励金の充実【市独自】 180 (うち臨時交付金 180〔単〕)
- ・学生の学びの環境創出事業【市独自】 11 (うち臨時交付金 11〔単〕)

<新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用額：2,415>

(単位：百万円)

項目	補正額	内 容
特定財源	2,802	国庫支出金2,627, 府支出金155, 寄附金20
一般財源	10	特別交付税10
合計	2,812	京都市文化芸術活動緊急奨励金の充実 20

学校臨時休業に伴う給食用物資
調達に係る違約金の公費負担 10

学童クラブ利用自粛者への利用料金の支援 155

<参考> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況

(単位：百万円)

	交付 限度額 ア	4月補正 活用額 イ	5月補正(当 初)活用額 ウ	5月補正(追 加)活用額 エ	残額 (ア-イ-ウ-エ) オ
地方単独事業	3,160	1,055	1,125	2,236	△1,256
国庫補助事業 の地方負担額	〔6月以降 に判明〕	797	100	179	〔6月以降 に判明〕
合計		1,852	1,225	2,415	

国に要望